

徳島新聞「輝け高校生」クラブ活動助成金  
活動報告書（2020年7月～2021年3月）

学校名 徳島県立海部高等学校  
クラブ名 書道部

◆ 2020年の活動報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校内外の様々な活動が中止、制限され、書道パフォーマンスを披露する機会もほとんどありませんでしたが、書道作品で、地元の方や海部高校生を応援しようと、作品展示に力を入れてきました。地元海陽町では、令和3年度の夏に、「世界初」のDMVの運行が予定されており、町をあげて盛り上げようとしています。本校書道部も、3台のDMVのそれぞれの愛称「阿佐海岸維新」「未来への波乗り」「すだちの風」を揮毫し、作品をJR阿波海南駅前交流館に展示しました。また、昨年度に続き、卒業式に在校生は参列できませんでしたので、在校生を代表して、卒業生にお祝いのメッセージを伝えられればと思い、式場に大字作品を飾り、はなむけとしました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「コロナに打ち克つ」と題して、注意喚起の文言を生徒玄関に展示し、啓発活動にも努めました。

◆ 助成金の使途

1, 木枠額 (35×45cm) 2枚	18,480円	
2, アルミ額 (28×37cm) 1枚	5,775円	
3, アルミ額 (半切) 3枚	97,200円	
4, アルミ額 (半切1/2) 3枚	54,975円	
5, 大筆 1本	19,250円	
6, 条幅用筆 3本	4,320円	合計 200,000円

◆ 今後の抱負

令和3年度の夏、東京オリンピックを前にして、海陽町では“[世界初]が走る町”というキャッチコピーで、地元DMV旋風を巻き起こし、町の活性化に繋げようとしています。本校書道部も、その一翼を担い、地元を元気にするための活動に取り組んでいきたいと考えています。海陽町が制作するDMVのPR動画への書道パフォーマンスでの出演や、海南文化村で開催されるDMV運行開始の記念式典で、本校郷土芸能部とコラボレーションし、大字作品を披露するといった活動が予定されています。また、引き続き阿波海南駅前交流館における季節展示にも工夫を凝らし、見てくださる方を飽きさせないような作品作りを心がけていきたいと考えています。